

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【佐内町町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

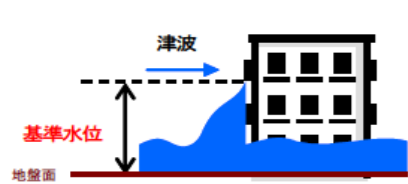
### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波等に備えた避難訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

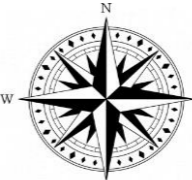
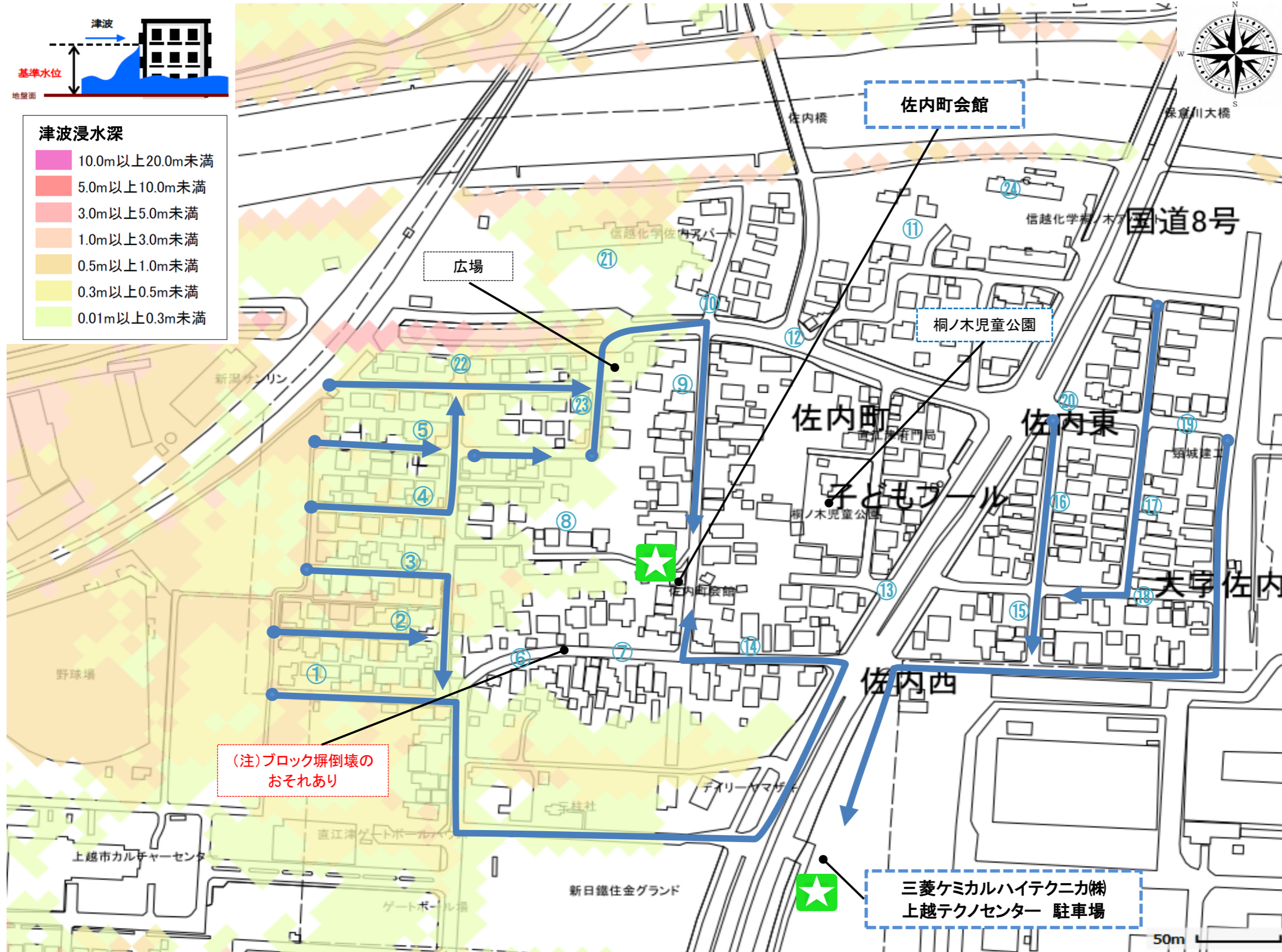
(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートにより地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として避難目標地点を目指します。</li> </ol> <p>○避難目標地点 【国道8号 西側】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐内町会館</li> </ul> <p>※状況によっては、役員等の指示により桐ノ木児童公園へ移動する</p> <p>【国道8号 東側】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三菱ケミカルハイテクニカ(株) 上越テクノセンター 駐車場</li> </ul> <p>(注) 浸水想定区域へ移動することになるため、津波発生時は、カルチャーセンターへ避難しない。</p>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を町内会で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 浸水想定区域外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【佐内町町内会】 避難経路図



**津波浸水深**

10.0m以上20.0m未満
5.0m以上10.0m未満
3.0m以上5.0m未満
1.0m以上3.0m未満
0.5m以上1.0m未満
0.3m以上0.5m未満
0.01m以上0.3m未満



## 地域の情報

指定緊急避難場所 兼指定避難所	
指定緊急避難場所 (津波指定)	
指定緊急避難場所 (津波避難ビル)	
避難経路	
町内会が定めた 避難目標地点	

- 避難上の注意点**
- 避難目標地点  
【国道8号 西側】  
・ 佐内町会館  
※ 状況によっては、役員等の指示により桐ノ木児童公園へ移動
  - 【国道8号 東側】  
・ 三菱ケミカルハイテクニカ(株) 上越テクノセンター 駐車場
  - 指定緊急避難場所兼指定避難所  
・ 津波発生時はカルチャーセンターへ避難しない
  - 避難行動の流れ  
・ 避難行動は、徒歩によることを原則とする。  
・ 避難目標地点を目指し、避難行動を開始する。  
・ 国道8号線を境にして、避難場所が異なる。  
・ できるだけ小道及び危険箇所は通らずに、大通りを通して内陸側へ避難する。
  - 緊急持出品  
・ 夜間の避難に備え、懐中電灯を携帯し避難する。



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

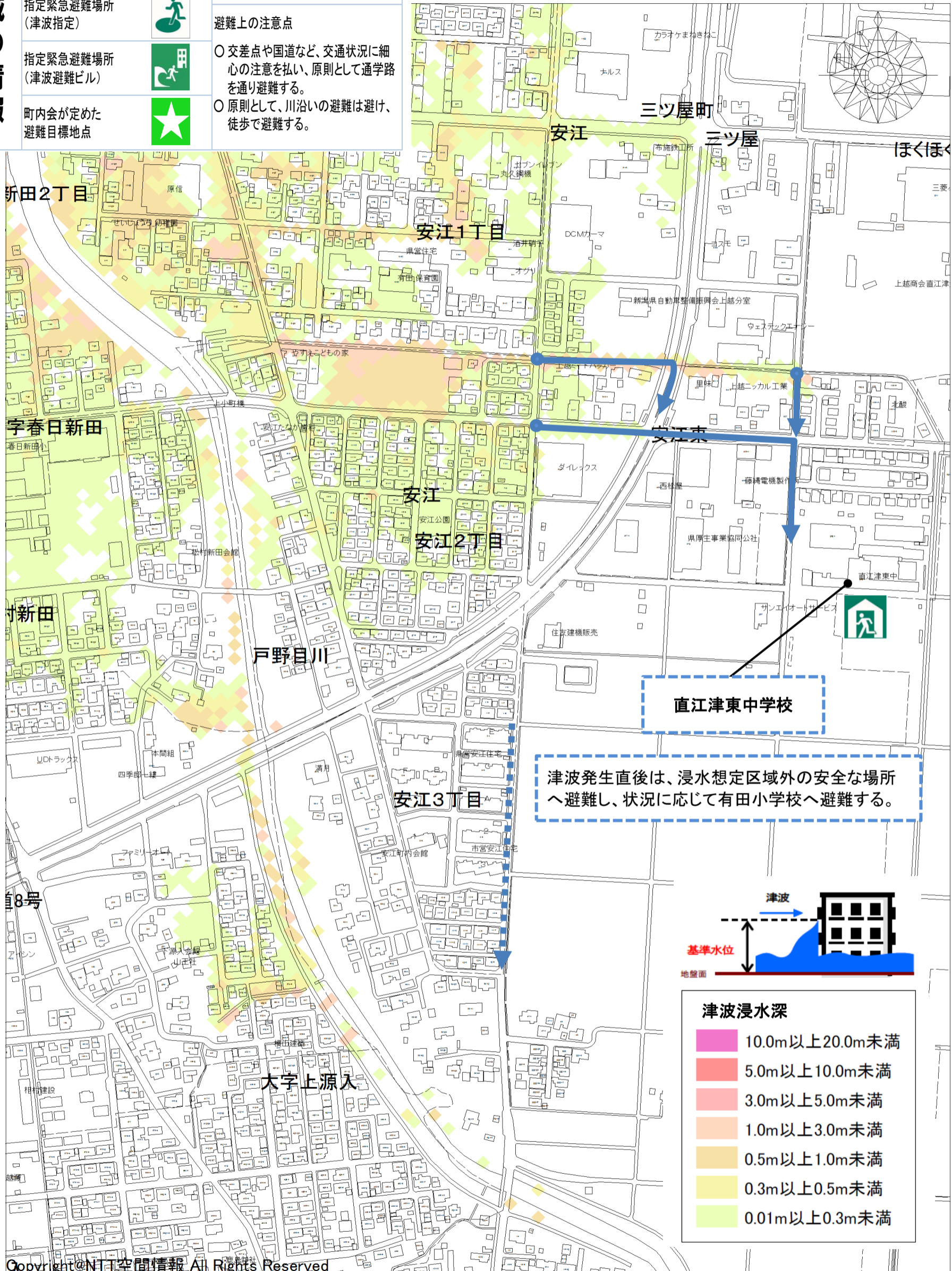
(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット 上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所・指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直江津東中学校</li> <li>・有田小学校</li> </ul>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を自主防災組織で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江町内会】避難経路図

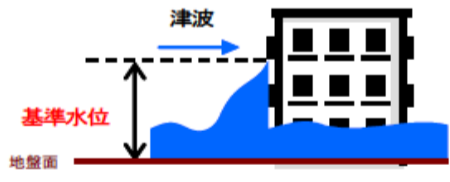
## 地域の情報

指定緊急避難場所 兼指定避難所	
指定緊急避難場所 (津波指定)	
指定緊急避難場所 (津波避難ビル)	
町内会が定めた 避難目標地点	

避難経路	
避難上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交差点や国道など、交通状況に細心の注意を払い、原則として通学路を通り避難する。</li> <li>○ 原則として、川沿いの避難は避け、徒歩で避難する。</li> </ul>



津波発生直後は、浸水想定区域外の安全な場所へ避難し、状況に応じて有田小学校へ避難する。



津波浸水深	
	10.0m以上20.0m未満
	5.0m以上10.0m未満
	3.0m以上5.0m未満
	1.0m以上3.0m未満
	0.5m以上1.0m未満
	0.3m以上0.5m未満
	0.01m以上0.3m未満



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江一丁目町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

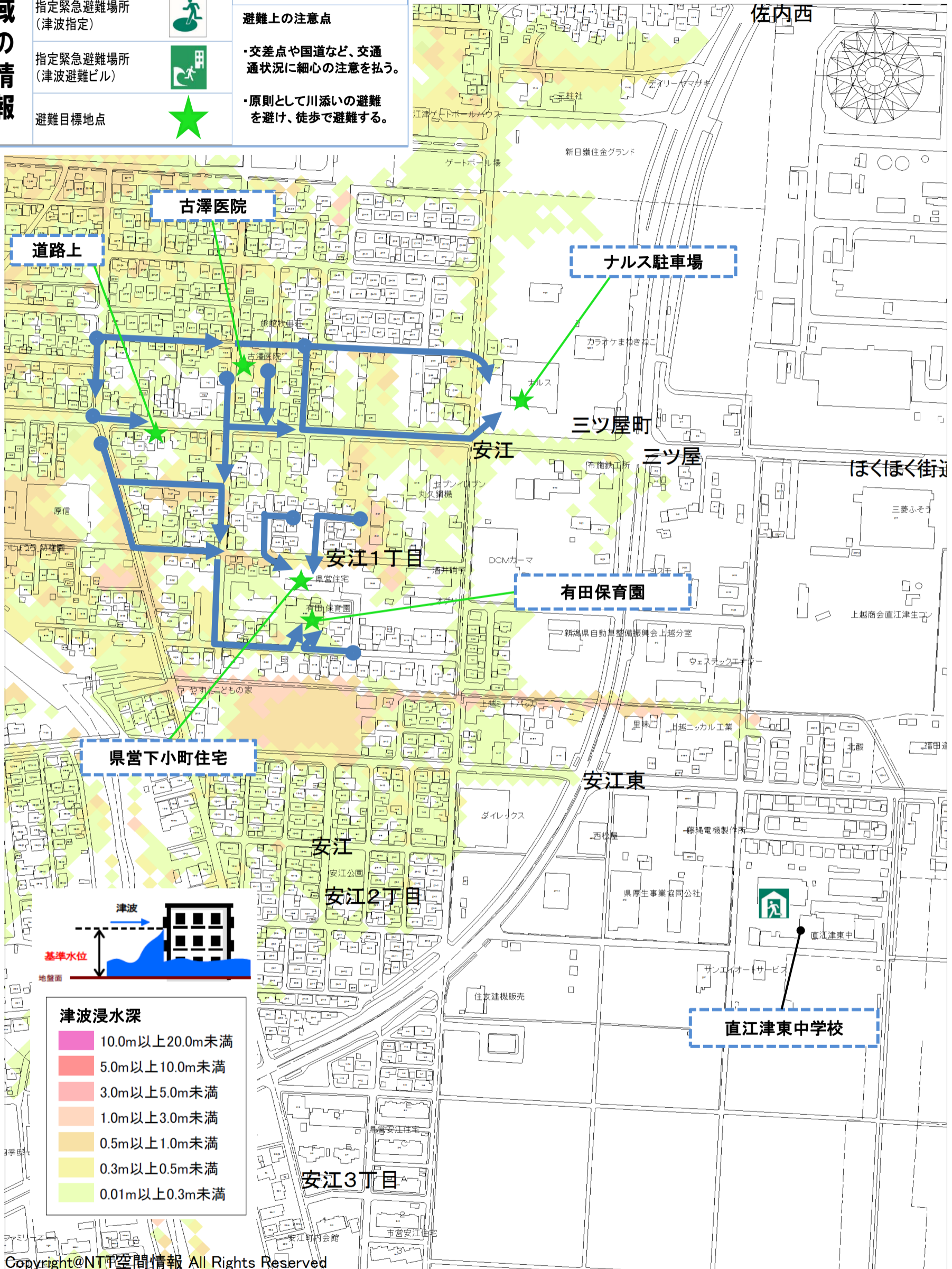
- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 可能な限り近隣に声を掛け、徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古澤医院</li> <li>・道路上、ナルス駐車場</li> <li>・県営下小町住宅</li> <li>・有田保育園</li> </ul> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直江津東中学校</li> </ul>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を町内会で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>3 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>4 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>5 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江一丁目町内会】避難経路図

地域の情報	指定緊急避難場所 兼指定避難所		避難経路	
	指定緊急避難場所 (津波指定)		避難上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交差点や国道など、交通状況に細心の注意を払う。</li> <li>・原則として川添いの避難を避け、徒歩で避難する。</li> </ul>
	指定緊急避難場所 (津波避難ビル)			
	避難目標地点			



Copyright©NTP空間情報 All Rights Reserved

0 100 200m



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江二丁目町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

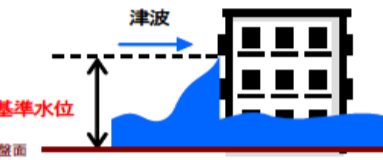
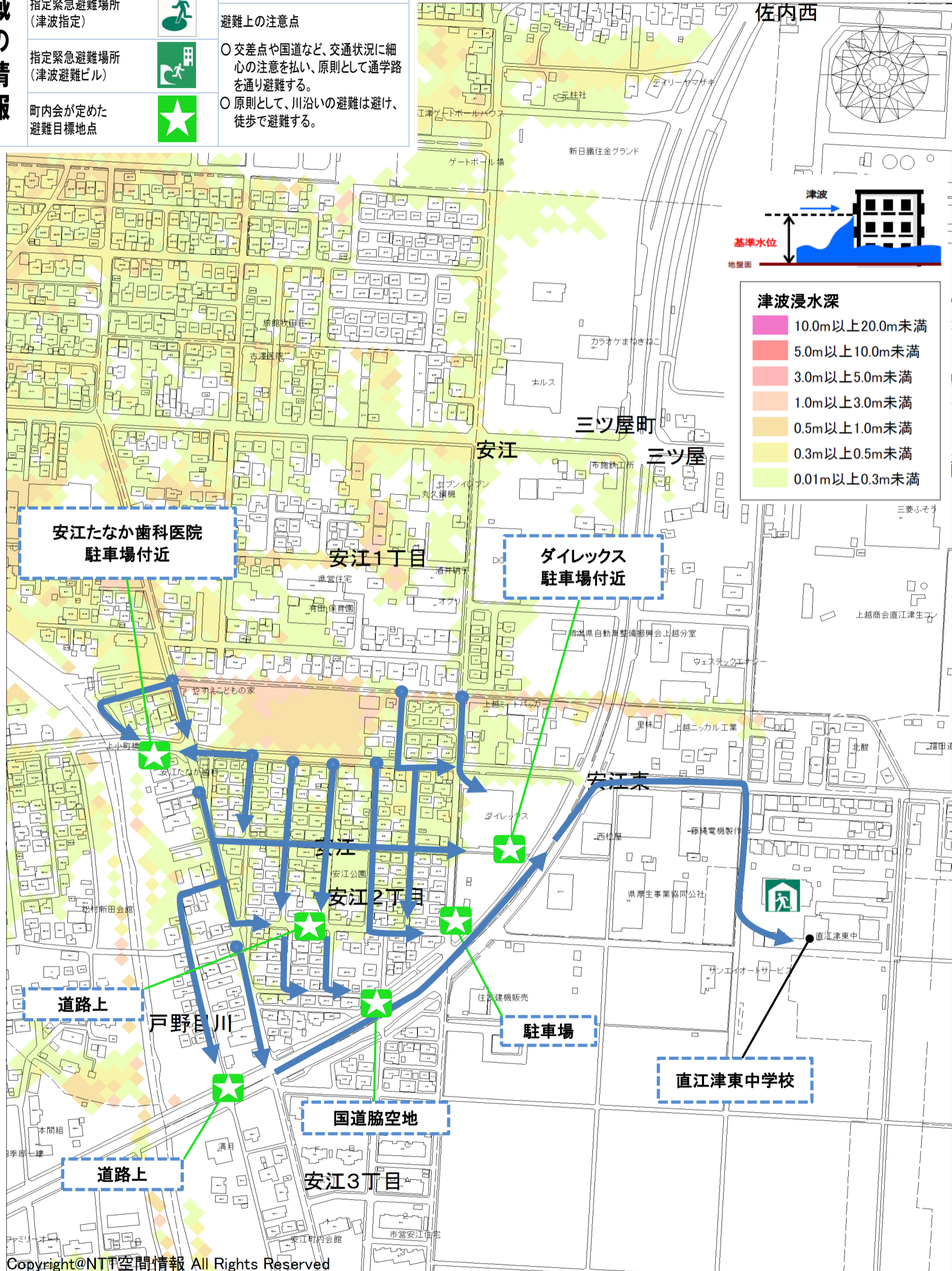
## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット 上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、指定緊急避難場所・指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安江たなか歯科医院 駐車場付近（原則徒歩）</li> <li>・駐車場</li> <li>・ダイレックス 駐車場付近</li> <li>・道路上</li> <li>・国道脇空地</li> </ul> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直江津東中学校</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近づくことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【安江二丁目町内会】避難経路図

## 地域の情報

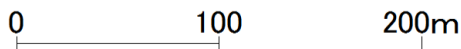
指定緊急避難場所 兼指定避難所		避難経路	
指定緊急避難場所 (津波指定)		避難上の注意点	
指定緊急避難場所 (津波避難ビル)		○ 交差点や国道など、交通状況に細心の注意を払い、原則として通学路を通り避難する。	
町内会が定めた 避難目標地点		○ 原則として、川沿いの避難は避け、徒歩で避難する。	



**津波浸水深**

	10.0m以上20.0m未満
	5.0m以上10.0m未満
	3.0m以上5.0m未満
	1.0m以上3.0m未満
	0.5m以上1.0m未満
	0.3m以上0.5m未満
	0.01m以上0.3m未満

Copyright©NTT空間情報 All Rights Reserved





# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【下源入町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

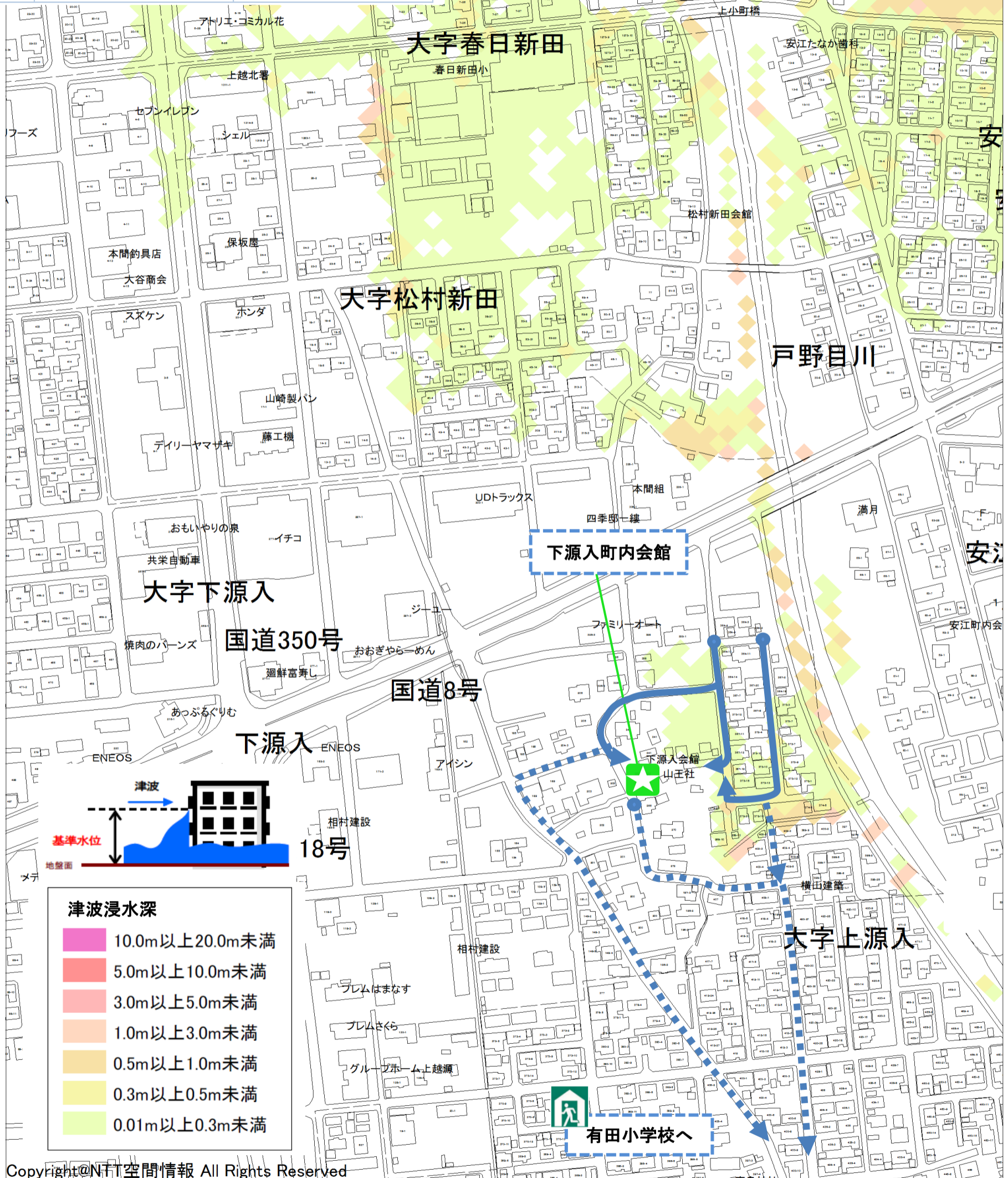
- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所・指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点 ・下源入町内会館</p> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所 ・有田小学校</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【下源入町内会】避難経路図

<b>地域の情報</b>	指定緊急避難場所兼指定避難所		避難経路	
	指定緊急避難場所(津波指定)		避難上の注意点	
	指定緊急避難場所(津波避難ビル)		○ 交差点や国道など、交通状況に細心の注意を払い、原則として通学路を通り避難する。	
	町内会が定めた避難目標地点		○ 原則として、川沿いの避難は避け、徒歩で避難する。	





# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【三ツ屋町町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<p>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</p> <p>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</p> <p>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</p>	<p>1 上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</p> <p>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールで地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</p>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<p>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着等</p> <p>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液等</p> <p>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話等</p>	<p>1 原則として徒歩で避難します。</p> <p>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</p> <p>3 原則として、速やかに避難目標地点に向かいます。</p> <p>○避難目標地点 ・三ツ屋町町内会館</p> <p>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</p> <p>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</p> <p>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</p>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<p>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</p> <p>2 要支援者名簿を自主防災組織で共有しておきます。</p> <p>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</p>	

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【三ツ屋町町内会】避難経路図

## 地域の情報

指定緊急避難場所  
兼指定避難所



避難経路



指定緊急避難場所  
(津波指定)



避難上の注意点

指定緊急避難場所  
(津波避難ビル)

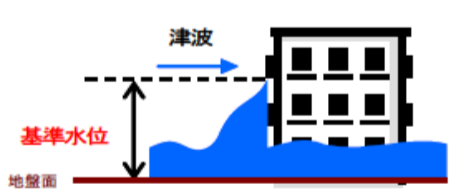
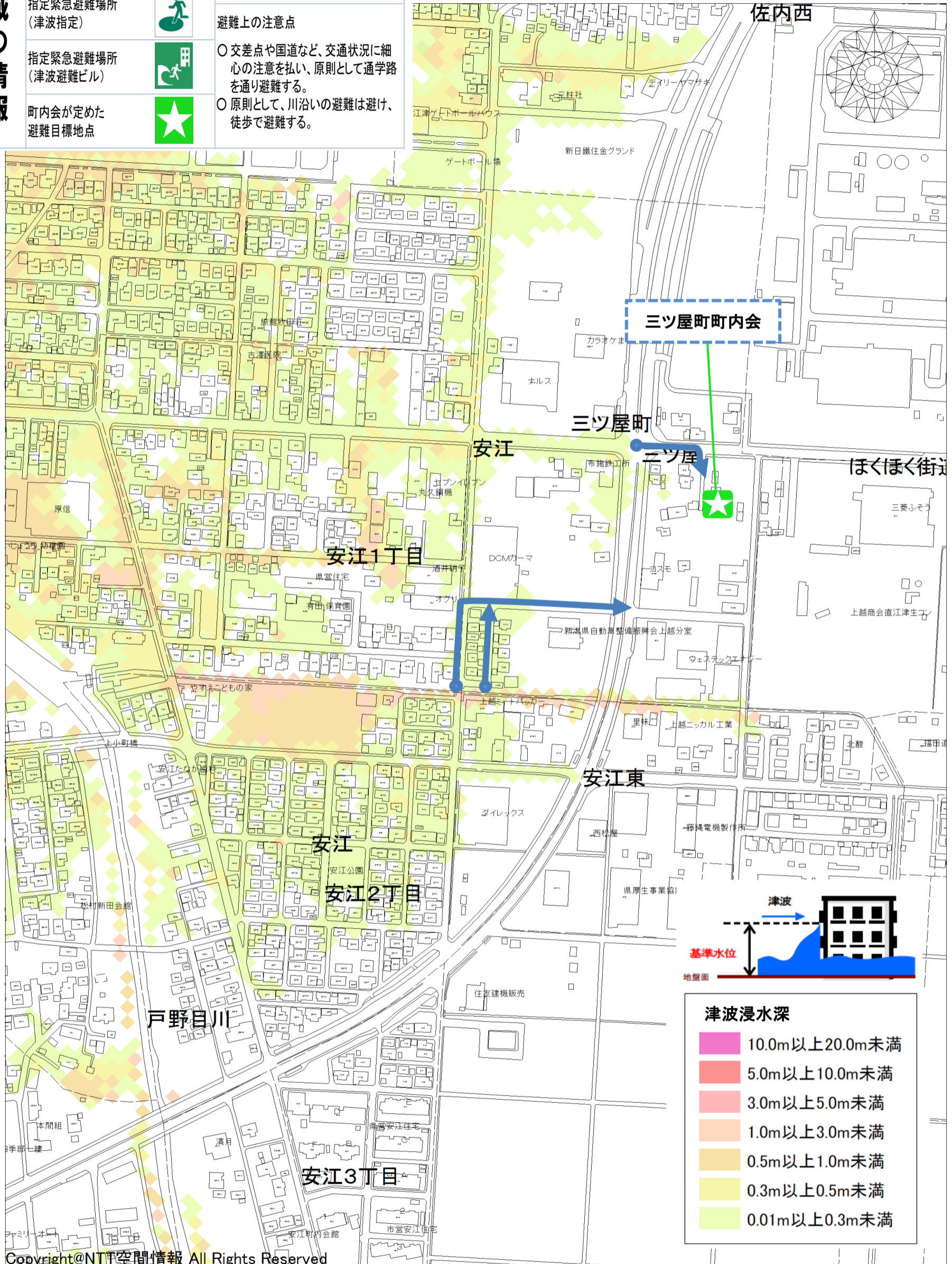


○ 交差点や国道など、交通状況に細心の注意を払い、原則として通学路を通り避難する。

町内会が定めた  
避難目標地点



○ 原則として、川沿いの避難は避け、徒歩で避難する。



津波浸水深	
10.0m以上20.0m未満	(Dark Pink)
5.0m以上10.0m未満	(Red)
3.0m以上5.0m未満	(Light Red)
1.0m以上3.0m未満	(Orange)
0.5m以上1.0m未満	(Yellow-Orange)
0.3m以上0.5m未満	(Yellow)
0.01m以上0.3m未満	(Light Green)

Copyright©NTT空間情報 All Rights Reserved

0 100 200m



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【松村新田町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

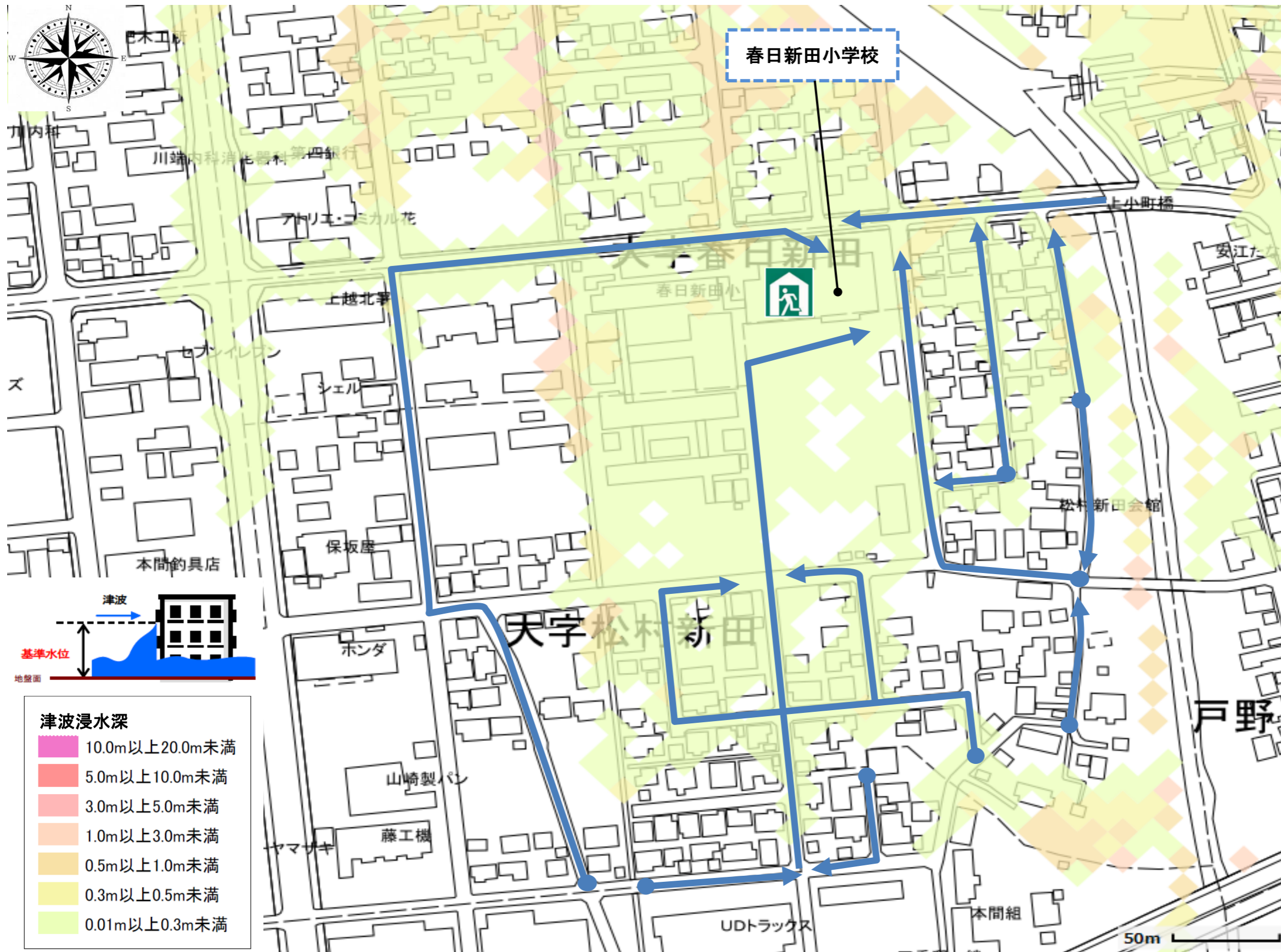
### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波等に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所 ・春日新田小学校</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を町内会で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【松村新田町内会】 避難経路図



## 地域の情報

指定緊急避難場所 兼指定避難所	
指定緊急避難場所 (津波指定)	
指定緊急避難場所 (津波避難ビル)	
避難経路	
避難目標地点	

### 避難上の注意点

- 指定緊急避難場所兼指定避難所
  - ・ 春日新田小学校
- 避難行動の流れ
  - ・ 原則として徒歩で避難する。
  - ・ 指定避難所を目指し、避難行動を開始する。
  - ・ できるだけ小道は通らずに、大通りを通して避難する。
  - ・ 津波は繰り返し襲来するおそれがあるため、独自の判断で自宅に戻ることはせず、警報等の解除まで避難行動を継続する。
- 緊急持出品
  - ・ 夜間の避難に備え、懐中電灯を携帯し避難する。
  - ・ 指定緊急避難場所での、長期避難に備え、携帯ラジオなどの情報入手手段、非常食、防寒具を携帯し避難する。



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・家族や親戚との連絡網を整備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難する先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。

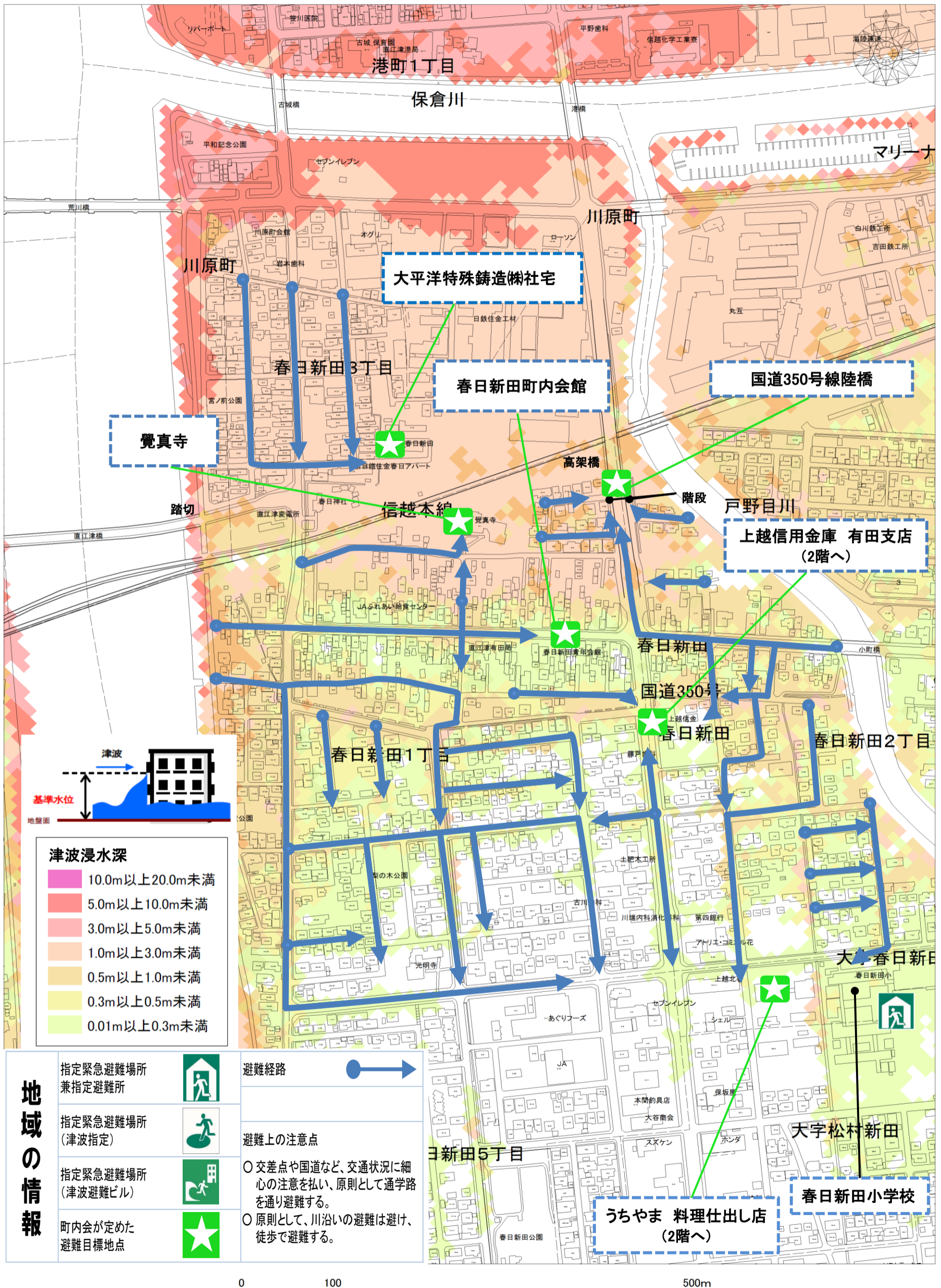
### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路等は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

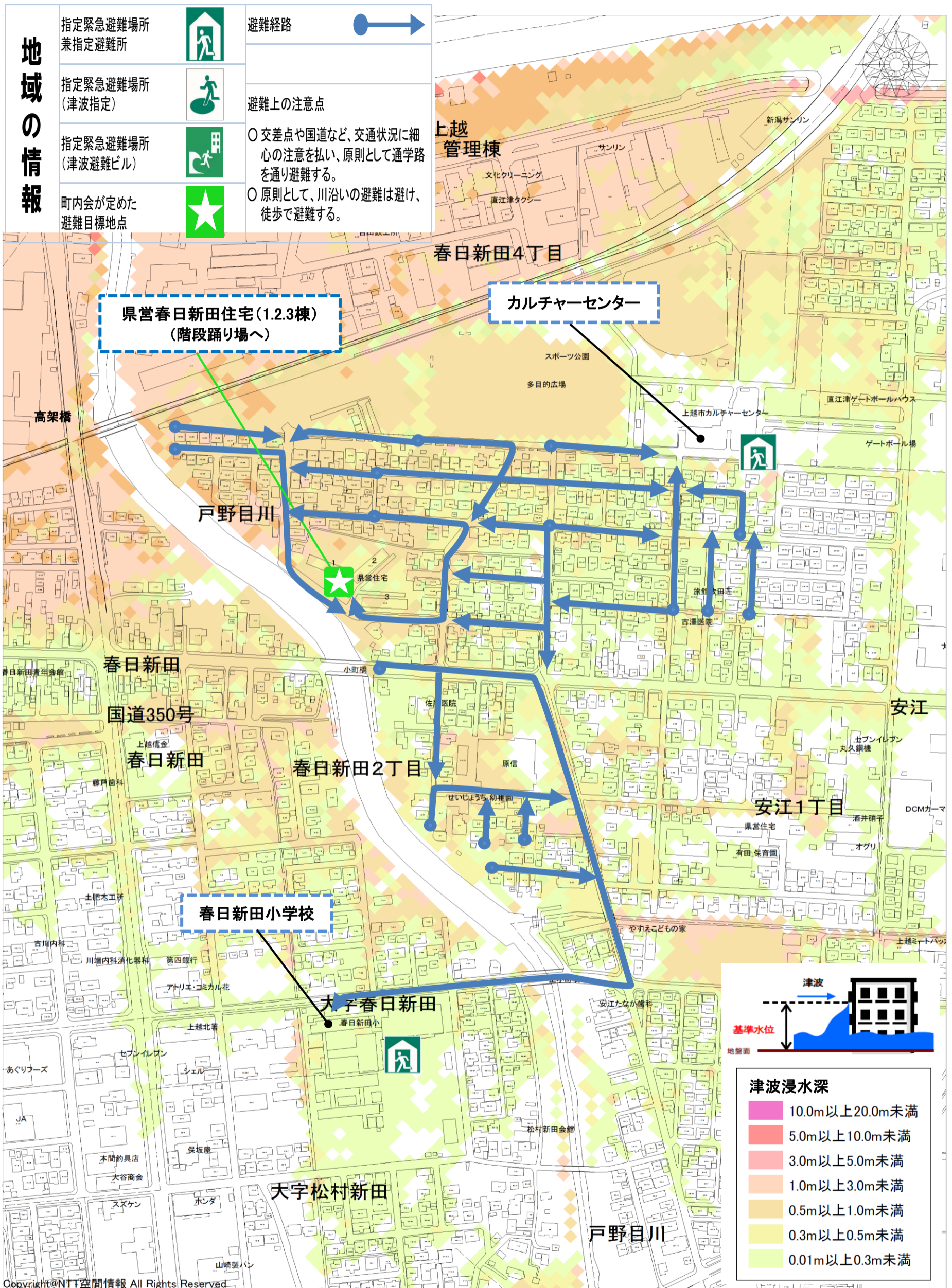
(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<p>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</p> <p>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</p> <p>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</p>	<p>1 上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</p> <p>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には「エリアメール」・「緊急速報メール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</p>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<p>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着等</p> <p>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液等</p> <p>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話等</p>	<p>1 可能な限り近隣に声を掛け、徒歩で避難します。</p> <p>2 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</p> <p>○避難目標地点（一時避難場所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大平洋特殊鑄造(株)社宅</li> <li>・覺真寺</li> <li>・春日新田町内会館</li> <li>・国道350号線陸橋</li> <li>・うちやま料理仕出し店</li> <li>・県営春日新田住宅</li> <li>・上越信用金庫有田支店</li> </ul> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春日新田小学校</li> <li>・カルチャーセンター</li> </ul> <p>3 津波の進入方向に避難すること、川や水路に近づくことは危険です。</p> <p>4 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</p>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<p>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</p> <p>2 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</p>	

# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田町内会（戸野目川西）】避難経路図





# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田町内会（戸野目川東）】避難経路図



Copyright©NTT空間情報 All Rights Reserved

0 100 200m



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田五丁目町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

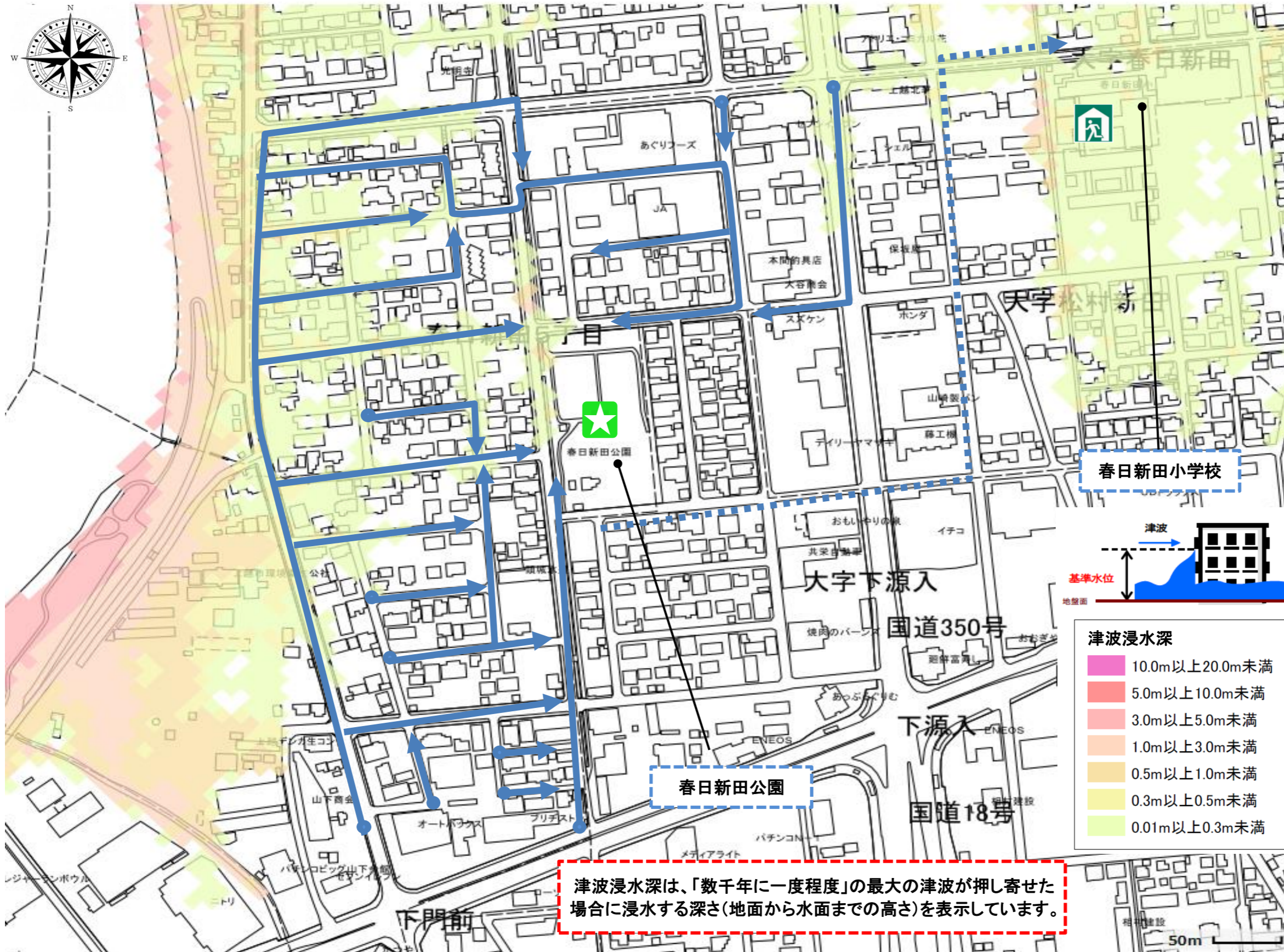
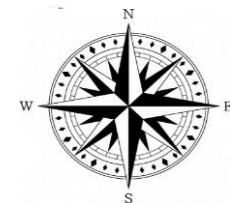
- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、津波に備えた防災訓練を含み年 1 回、訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年 1 回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

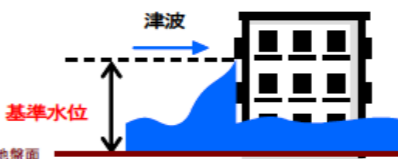
(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、避難目標地点に向かい、状況に応じて指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点 ・春日新田公園</p> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所 ・春日新田小学校</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を町内会で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田五丁目】 避難経路図



津波浸水深は、「数千年に一度程度」の最大の津波が押し寄せた場合に浸水する深さ(地面から水面までの高さ)を表示しています。



**津波浸水深**

10.0m以上20.0m未満
5.0m以上10.0m未満
3.0m以上5.0m未満
1.0m以上3.0m未満
0.5m以上1.0m未満
0.3m以上0.5m未満
0.01m以上0.3m未満

## 地域の情報

指定緊急避難場所 兼指定避難所	
指定緊急避難場所 (津波指定)	
指定緊急避難場所 (津波避難ビル)	
避難経路	
町内会が定めた 避難目標地点	

- 避難上の注意点**
- 避難目標地点
    - ・ 春日新田公園
  - 指定緊急避難場所兼指定避難所
    - ・ 春日新田小学校
  - 避難行動の流れ
    - ・ 避難行動は、徒歩によることを原則とする。
    - ・ 避難目標地点を目指し、避難行動を開始する。(状況に応じて、春日新田小学校へ避難)
    - ・ 道路がガレキ等により通行できない場合は、より広い道路に迂回し、避難する。
    - ・ できるだけ小路は通らず、大通りを通して避難する。
    - ・ 交差点など、交通状況に注意する。
    - ・ 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ることはせず、避難行動を継続する。
  - 緊急持出品
    - ・ 夜間の避難に備え、懐中電灯を携帯し避難する。



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【川原町町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・家族や親戚との連絡網を整備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難する先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

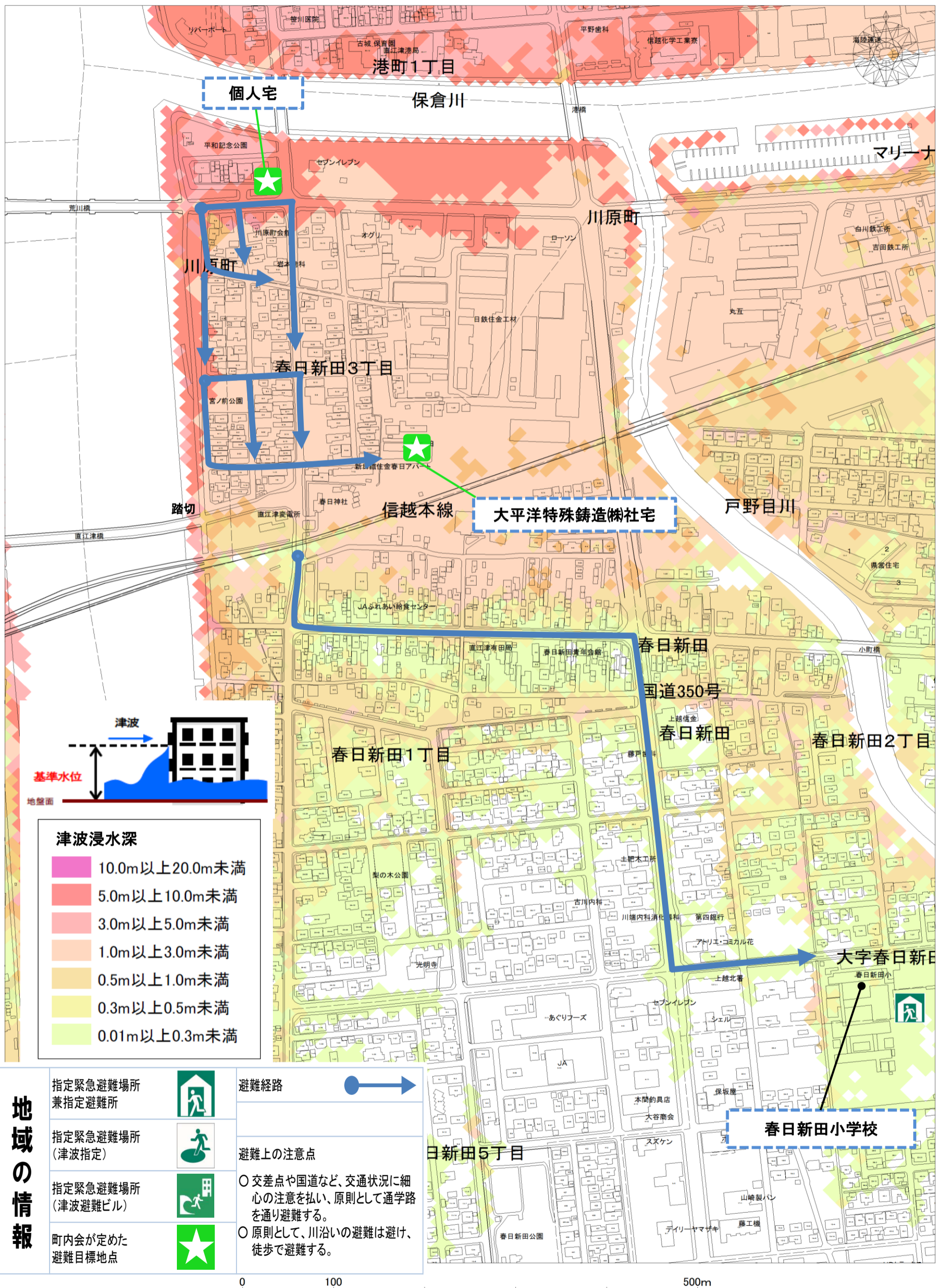
- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
  - ・避難行動要支援者宅を色分けしたハザードマップを作成しています。
  - ・避難完了が分かるよう、町内でシール札の配布を計画しています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。
  - ・避難目標地点までの所要時間を把握しておきます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> <li>3 川原町町内会からのお知らせ 町内会役員が、自分の身の安全を優先し、ハンドマイクを使用して、災害の状況を周知することを予定しています。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット 上着 等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液 等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話 等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として個々で避難しますが、可能な限り近隣に声を掛けて避難します。</li> <li>3 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人宅</li> <li>・大平洋特殊鑄造(株)社宅</li> </ul> <p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春日新田小学校</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>5 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>6 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を町内会で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【川原町町内会】避難経路図



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田木町町内会】

## 1 津波から避難するための事前準備

### (1) ひとりひとりが準備しておくこと

- ⇒ 津波災害の特性などの把握
  - ・上越市民防災ガイドブックや上越市津波ハザードマップ（災害予測地図）などで、津波の特性について学習しておきましょう。
- ⇒ 非常用持出袋や避難時の装備・服装の準備
  - ・津波は、警報等の解除まで時間がかかることがあります。避難先で数日間過ごすことになる場合に備え、非常用持出袋や避難時の装備・服装を準備しておきましょう。
  - ・上越市民防災ガイドブックや津波ハザードマップ（災害予測地図）には、準備しておくべきことの詳しい内容が載っていますので、よく読んでおきましょう。
- ⇒ 地域の避難経路、避難先の確認
  - ・避難行動計画の避難経路図や津波ハザードマップ（災害予測地図）を見て、自宅や職場・学校などからの避難経路や避難先を確認しておきましょう。
  - ・家庭や職場で津波発生時の取り決めや集合場所などを話し合っておきましょう。
- ⇒ 津波の情報や市からの緊急のお知らせの入手方法の点検や確認
  - ・試験放送などで、防災ラジオが受信できるか確認しておきましょう。
  - ・緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールを受信できるか確認しておきましょう。

### (2) 地域（町内会）で準備しておくこと

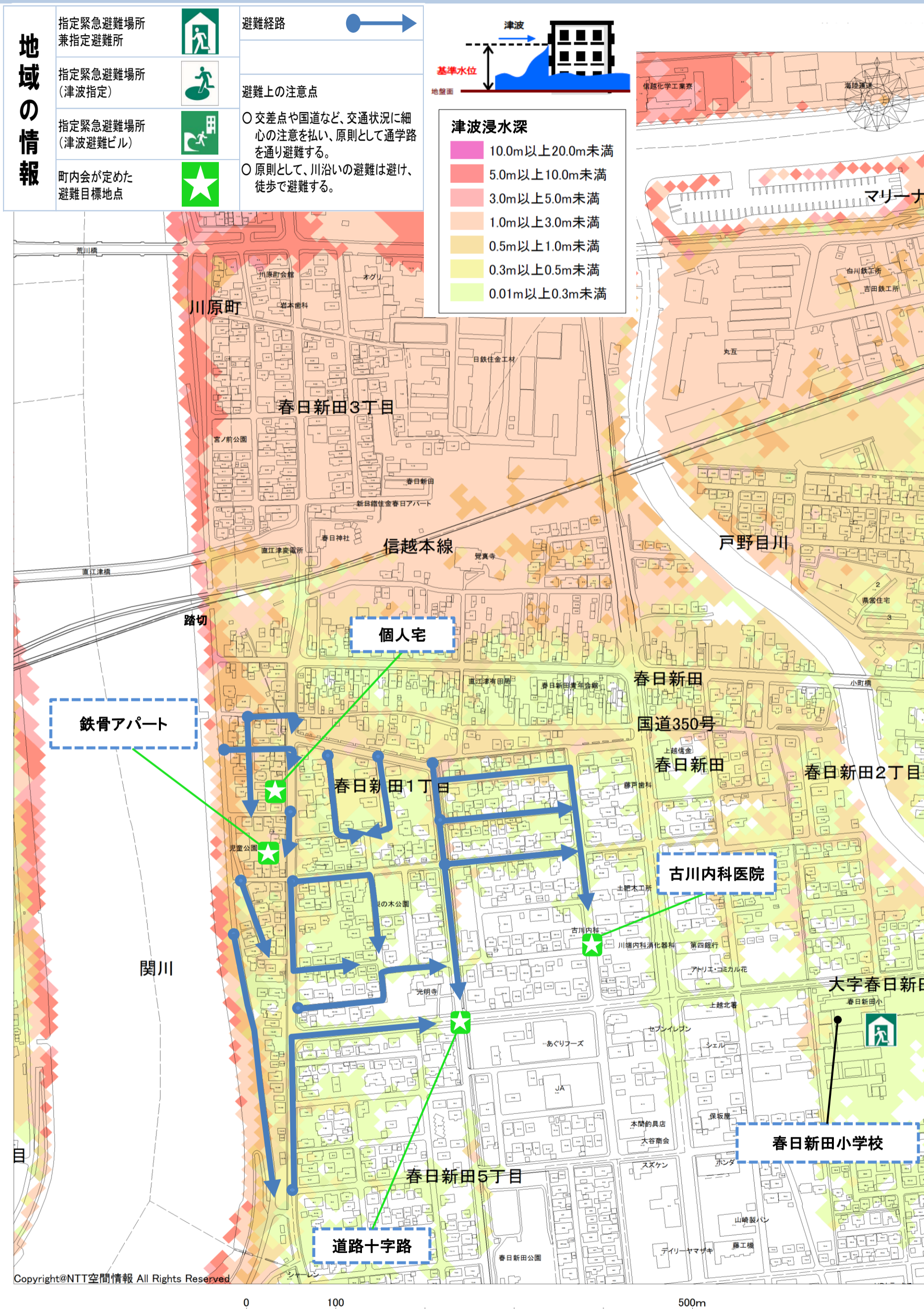
- ⇒ 避難行動要支援者の避難支援
  - ・要支援者情報の共有と個別計画の作成推進を図っています。
- ⇒ 避難経路の除雪
  - ・冬期の津波発生に備え、避難経路は日ごろから除雪に努めます。
- ⇒ 防災訓練の実施
  - ・町内会は、毎年1回、津波に備えた防災訓練の実施に努めます。
- ⇒ タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施
  - ・町内会は、地域の危険箇所を把握するため、毎年1回、タウンウォッチング（避難経路の点検等）の実施に努めます。

## 2 津波からの避難マニュアル（町内会のとりきめ）

(1) 避難開始前の行動	(2) 津波に関する情報の入手方法
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 揺れがおさまるまで身の安全を図る 原則として地震で揺れたら避難しますが、まずは机の下などに隠れて、落下物などから身を守りましょう。</li> <li>2 家族や財産を守る 火を消し、初期消火をしましょう。また、家族の安否を確認しましょう。</li> <li>3 余震に注意し、避難の準備をする 室内でガラスや落下物から身を守るためにスリッパや靴を履きましょう。また、非常用持出袋を用意しましょう。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災行政無線・上越市防災ラジオ Jアラートによる地震・津波の情報をお伝えします。</li> <li>2 携帯電話・スマートフォン 市域内にいる方には緊急速報「エリアメール」で地震・津波の情報をお伝えします。また、上越市安全メール・SNSでも補完情報などをお伝えします。</li> </ol>
(3) 避難時に持ち出すものや装備・服装	(4) 避難の方法・避難先
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動きやすく、安全な装備・服装 軍手、スニーカー、雨具、ヘルメット上着等</li> <li>2 非常用持出袋の中身 非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、体温計、マスク、ウェットティッシュ、アルコール消毒液等</li> <li>3 貴重品や日用品 財布、携帯電話等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 可能な限り近隣に声を掛け、徒歩で避難します。</li> <li>2 原則として、速やかに避難目標地点に向かい、状況に応じて、町内または地域ごとにあらかじめ定められた指定緊急避難場所兼指定避難所に向かいます。</li> </ol> <p>○避難目標地点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人宅</li> <li>・鉄骨アパート</li> <li>・古川内科医院</li> <li>・道路十字路</li> </ul>
(5) 避難行動要支援者の支援方法	<p>○指定緊急避難場所兼指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春日新田小学校</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 原則として津波の進入方向に避難することは、控えてください。川や水路に近付くことも危険です。</li> <li>4 津波警報等が解除されるまで、独自の判断で自宅に戻ってはいけません。</li> <li>5 浸水想定範囲外だから安全とは限りません。できるだけ高い場所を目標に避難しましょう。</li> </ol>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日ごろから、コミュニケーションを図り、状況の把握に努めましょう。</li> <li>2 要支援者名簿を自主防災組織で共有しておきます。</li> <li>3 できるだけ、声を掛け合って、協力して避難しましょう。</li> </ol>	



# 有田区春日新田周辺地域 避難行動計画【春日新田木町町内会】避難経路図



Copyright©NTT空間情報 All Rights Reserved

